

## プレスリリース

平成 17 年 4 月 8 日  
水 産 庁

### 2005 年度第二期北西太平洋鯨類捕獲調査(JARPN- )の開始について

#### 1 . 調査の目的

鯨類の捕食が漁業資源に与える影響に関するデータ収集

#### 2 . 調査実施主体

独立行政法人水産総合研究センター遠洋水産研究所  
財団法人日本鯨類研究所  
宮城県水産研究開発センター

#### 3 . 調査期間

4 月 1 1 日から 5 月末まで ( 予定頭数を捕獲次第終了 )

#### 4 . 調査海域

宮城県石巻市鮎川を中心とした半径 3 0 ~ 5 0 マイル以内の海域

#### 5 . 調査参加船 :

標本採集船 : 4 隻  
餌生物調査船 : 1 隻  
目視調査船 : 1 隻

#### 6 . 捕獲対象種及び捕獲上限頭数

ミンククジラ 6 0 頭

#### 7 . 調査方法

4 隻の標本採集船が半径 3 0 ~ 5 0 マイル海域内でミンククジラ捕獲調査を行い、胃内容物の餌生物種の同定、内容物量の測定等を行う。  
餌生物調査船はあらかじめ設定された調査線上を航走し、計量魚探、トロール網を使った餌生物調査調査を行う。  
目視調査船も予め設定された調査船上を航走し、目視による鯨類の分布、資源量調査等を行う。

問い合わせ先 : 水産庁遠洋鯨類班 諸貫  
代表 03(3502)8111 内線 7 2 4 2  
直通 03(3502)2443